

## 「いじめに関する授業」の実施について

### 1、「いじめに関する授業」について

いじめ問題を未然に防いだり、適切かつ迅速に解決したりするためには、子どもたち自身が、いじめを自分たちの問題として主体的に考え、話し合い、行動できるようにすることが重要です。

そこで、江戸川区立学校では、子どもたち一人一人に対して、自らがいじめについて考え、自ら行動し、いじめ問題に対応する力を意図的・計画的に身に付けさせることができるよう「いじめに関する授業」を全学級で年3回以上実施しています。令和8年度からはそのうちの1回以上を学校公開期間に実施することとなっています。

文部科学省は、いじめの未然防止や早期解決には「個性や差異を尊重する態度やその基礎となる価値観を育てる指導」「道徳教育、心の教育を通してかけがえのない生命、生きることの素晴らしさや喜びなどについて」の学習活動が大事であり、「学校教育活動全体を通して、お互いを思いやり、尊重し、生命や人権を大切に作る態度を育成し、友情の尊さや信頼の醸成、生きることの素晴らしさや喜び等について適切に指導する」にあたっては、特に、道徳教育、心の教育を通して、このような指導の充実を図ることを求めています。

そのうえで、「家庭・学校・地域社会など全ての関係者がそれぞれの役割を果たし、一体となって真剣に取り組むこと」「いじめの解決に向けて関係者の全てがそれぞれの立場からその責務を果たす必要」「地域を挙げた取組」なども求めています。

本日の「いじめに関する授業」は、学校・家庭・地域が一体となっていじめに向き合う体制をつくるとともに、いじめ防止に対する意識の啓発のために有効な機会となるものと考えて設定いたしました。

第五葛西小学校では、引き続きさまざまな機会をとらえて「いじめに関する授業」を実施するとともに、不安や悩みを抱えたときに信頼できる大人に相談することの大切さや、気になる様子が見られる友人へ関わり方を学ぶための「SOSの出し方に関する教育」の推進もおこなっていきます。

また、本日は「特別の教科である道徳」の授業において「いじめに関する授業」を行いました。「学校における道徳教育」は、「特別の教科である道徳を要として学校の教育活動全体を通じて行うもの」「各教科、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて、児童の発達の段階を考慮して、適切な指導を行う」とされています。

本校では、各学年・学級において「特別の教科である道徳」にとどまらず「いじめ問題を未然に防いだり、適切かつ迅速に解決したりするためには、子どもたち自身が、いじめを自分たちの問題として主体的に考え、話し合い、行動できる」学びの機会を設けています。

ご家庭のご協力が学びを確かに身につけることに寄与し、より望ましい行動として発揮されることにつながります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 2、「特別の教科 道徳」について

学習指導要領には、以下の内容項目が示され、年間 35 時間の道徳科の授業の中で取り扱うこととなっています。様々なことがらや場面を、多面的・多角的に学ぶこととなります。

本日の「いじめに関する授業」の学習指導案には、下の表にある「内容項目」を示しています。児童が主体的に道徳性を養うために、小学校・中学校を通じて、その発達段階に応じた学びがあり、学校の教育活動全体を通じて道徳教育を進めていきます。

	小学校第1学年・第2学年	小学校第3学年・第4学年	小学校第5学年・第6学年	中学校
A 主として自分自身に関すること	【善悪の判断、自律、自由と責任】【正直、誠実】【節度、節制】【個性の伸長】【希望と勇気、努力と強い意志】	【善悪の判断、自律、自由と責任】【正直、誠実】【節度、節制】【個性の伸長】【希望と勇気、努力と強い意志】	【善悪の判断、自律、自由と責任】【正直、誠実】【節度、節制】【個性の伸長】【希望と勇気、努力と強い意志】【真理の探究】	【自主、自律、自由と責任】【節度、節制】【向上心、個性の伸長】【希望と勇気、克己と強い意志】【真理の探究、創造】
B 主として人との関わりに関すること	【親切、思いやり】【感謝】【礼儀】【友情、信頼】	【親切、思いやり】【感謝】【礼儀】【友情、信頼】【相互理解、寛容】	【親切、思いやり】【感謝】【礼儀】【友情、信頼】【相互理解、寛容】	【思いやり、感謝】【礼儀】【友情、信頼】【相互理解、寛容】
C 主として集団や社会との関わりに関すること	【規則の尊重】【公正、公平、社会正義】【勤労、公共の精神】【家族愛、家庭生活の充実】【よりよい学校生活、集団生活の充実】【伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】【国際理解、国際親善】	【規則の尊重】【公正、公平、社会正義】【勤労、公共の精神】【家族愛、家庭生活の充実】【よりよい学校生活、集団生活の充実】【伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】【国際理解、国際親善】	【規則の尊重】【公正、公平、社会正義】【勤労、公共の精神】【家族愛、家庭生活の充実】【よりよい学校生活、集団生活の充実】【伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】【国際理解、国際親善】	【遵法精神、公德心】【公正、公平、社会正義】【社会参画、公共の精神】【勤労】【家族愛、家庭生活の充実】【よりよい学校生活、集団生活の充実】【郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】【我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】【国際理解、国際貢献】
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	【生命の尊さ】【自然愛護】【感動、畏敬の念】	【生命の尊さ】【自然愛護】【感動、畏敬の念】	【生命の尊さ】【自然愛護】【感動、畏敬の念】【よりよく生きる喜び】	【生命の尊さ】【自然愛護】【感動、畏敬の念】【よりよく生きる喜び】

### 3、「いじめに関する授業」等の実施によって期待されていること

「いじめに関する授業」を意図的・計画的に行うことは、「児童がいじめについて深く考え、いじめを自分たちの問題として主体的に考え、行動に移していくこと」につながることで期待される取組のひとつです。

「特別の教科 道徳」の授業をはじめとする「いじめに関する授業」に加え、児童会等による主体的な取組への支援をはじめ、すべての教育活動を通じていじめは絶対許されないことを児童が自覚するように促します。

また、「いじめ総合対策【子供版】」等の資料を活用し、いじめについての理解を深めるだけでなく、法令や制度、取組について学ぶ機会もつくっていきます。

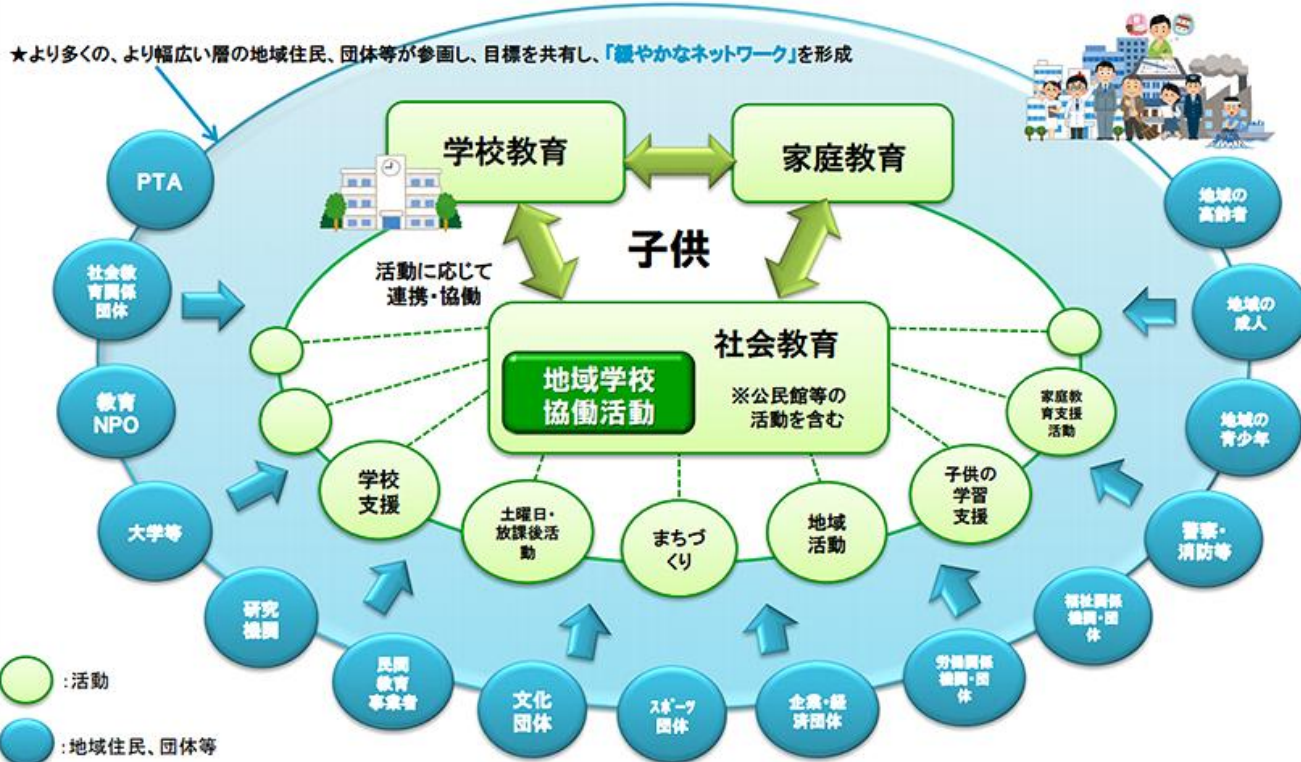
さらに、いじめが複雑化・多様化する中、学校がいじめ問題を迅速かつ的確に解決できるようにするためには、保護者や地域、関係機関と連携していじめ問題解決に向けた取組を推進することが重要です。いじめの重大事態のおそれがある場合、江戸川区教育委員会や警察をはじめとした関係諸機関との連携も進めていきます。

家庭・地域・学校が一体となって、子供たちの豊かな心を育てていくことは不可欠です。

本日のような学校公開・授業公開の機会をはじめとして、保護者・地域の皆様に広く学校の取組を知っていただき、有意義に情報を共有して連携を深める場の設定にも努めてまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

#### 地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎ 次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎ 従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実は、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。



「これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」(令和2年3月 文部科学省)より

## ◇「SOS の出し方に関する教育」について

SOS の出し方に関する教育では「身近にいる信頼できる大人に SOS を出すことができるようにすること」「身近にいる大人がそれを受け止め、支援ができるようにすること」を目的としています。

右の二次元コードから『「SOS の出し方に関する教育」を推進するための指導資料について』が閲覧できます。



本校では、日頃から悩みや不安について、担任やスクールカウンセラーをはじめとする教職員がいつでも受け止めることを伝え、教職員一同、思いに寄り添い、よりよい学校生活を送ることができるように努めています。

## ◇「東京都子どもホームページ 相談窓口」について

学校外の人間関係や SNS 等でのつながりでのトラブル等の周囲の大人が気づきにくい問題や、周囲の大人にも相談しにくかったり、直接話すことができなったりする悩みがあることも少なくありません。



そこで、東京都では「東京都子どもホームページ 相談窓口」を開設しています。左の二次元コードから利用することができます。

ご家庭で心配なこと・気になることがありましたら学校にご相談いただくか、必要に応じて各種窓口をご活用ください。

## ◇いじめ等防止のスマートフォン用アプリ・情報サイト「考えよう！いじめ・SNS@Tokyo」について

東京都教育委員会では、いじめ防止や SNS 関係のトラブル防止のため、保護者の方々と連携して取組を進めるため、「考えよう！いじめ・SNS@Tokyo」を開設しています。

各種資料が掲載されているのをはじめ、相談窓口等の紹介もありますので、

必要に応じてご確認いただき、「SNS 家庭ルール」の作成などご家庭できまりの確認などの話し合いをされる際にご活用ください。



本日の「特別の教科 道徳」での「いじめに関する授業」は、保護者・地域の皆様にはどのように感じられたでしょうか。

第五葛西小学校の児童が前向きに学び、考える姿の一端を参観していただく中で感じていただけていたら幸いです。

「特別の教科 道徳」では、さまざまな意見があり、思いがあり、考え方や対応の仕方は分かれるものです。また「一人で考えるのではなく、多くの人とその意見を交わすこと」を大事にして、授業づくりを進めてきています。

ぜひ、ご家庭でも本日の授業を話のきっかけにするなどして、お子様と「対話し、考える」機会を設けて、学びを深めていただくと幸いです。



## 江戸川区立第五葛西小学校

東京都江戸川区北葛西2-13-33 電話 03(3689)6216



学校ホームページ